

2022年9月30日

2023年度各選手権大会代表選考について

■2023 U15 アジア選手権大会

- ・場 所：タイ
- ・期 間：2023年7月1日～9日
- ・選考基準：ア、女子フリースタイルは、2023年度 JOC オリンピックカップ・U15 の部の成績より上位選手を優先に選出する。
イ、男子フリースタイルは、2023年 U15 アジア選手権大会代表選考会を実施し、成績より上位選手を優先に選出する。
ウ、男子グレコローマンスタイルは、国内において普及強化が出来てないため今年度は派遣なしとする。
エ、同位選手の優先順位は、UWW ルール規定の第2章第8条に準ずる。
オ、大会が中止となった場合は、原則として、シード順位を代表選手選出基準とする。
カ、U（アンダー）カテゴリーにおいて、複数の選考基準に該当する場合は、いずれか一つを選出する。
- ・その他：U20 アジア選手権大会・同場所開催

■2023 U17 世界選手権大会

- ・場 所：トルコ・イスタンブール
- ・期 間：2023年7月31日～8月6日
- ・選考基準：ア、2023年度 JOC オリンピックカップ・U17 の部の成績より上位選手を優先に選出する。
イ、同位選手の優先順位は、UWW ルール規定の第2章第8条に準ずる。
ウ、大会が中止となった場合は、原則として、シード順位を代表選手選出基準とする。
エ、U（アンダー）カテゴリーにおいて、複数の選考基準に該当する場合は、いずれか一つを選出する。

■2023 U17 アジア選手権大会

- ・場 所：未定
- ・期 間：2023年6月17日～25日
- ・選考基準：ア、2023年度 JOC オリンピックカップ・U17 の部の成績より U17 世界選手権代表を除く上位選手を優先に選出する。

イ、上位選手が辞退した場合は、U17 世界選手権大会代表選手を除く上位選手を優先に選出する。

ウ、同位選手の優先順位は、UWW ルール規定の第 2 章第 8 条に準ずる。

エ、大会が中止となった場合は、原則として、シード順位を代表選手選出基準とする。

オ、U（アンダー） カテゴリーにおいて、複数の選考基準に該当する場合は、いずれか一つを選出する。

・その他 : U23 アジア選手権大会・同場所開催

■2023 U20 世界選手権大会

・場 所：ポーランド・ワルシャワ

・期 間：2023 年 8 月 14 日～8 月 20 日

・選考基準：ア、2023 年度 JOC オリンピックカップ・U20 の部の成績より
上位選手を優先に選出する

イ、同位選手の優先順位は、UWW ルール規定の第 2 章第 8 条に準ずる。

ウ、大会が中止となった場合は、原則として、シード順位を代表選手選出基準とする。

エ、U（アンダー） カテゴリーにおいて、複数の選考基準に該当する場合は、いずれか一つを選出する。

■2023 U20 アジア選手権大会

・場 所：タイ

・期 間：2023 年 7 月 1 日～9 日

・選考基準：ア、2023 年度 JOC オリンピックカップ・U20 の部の成績より
U20 世界選手権代表を除く上位選手を優先に選出する。

イ、U20 アジア選手権代表選手が辞退をした場合は、上位選手を優先に選出する。

ウ、同位選手の優先順位は、UWW ルール規定の第 2 章第 8 条に準ずる。

エ、大会が中止となった場合は、原則として、シード順位を代表選手選出基準とする。

オ、U（アンダー） カテゴリーにおいて、複数の選考基準に該当する場合は、いずれか一つを選出する。

・その他 : U15 アジア選手権大会・同場所開催

■2023 U23 世界選手権大会

・場 所：フィンランド・タンペレ

・期 間：2023 年 10 月 23 日～10 月 29 日

・選考基準：ア、2023 年 U23 世界選手権大会代表選考会（以下 U23 選考会とします）を実施し、
U23 選考会の成績より上位選手を優先に選出する。

イ、U23 選考会が実施できない場合は、2023 年度明治杯全日本選抜選手権大会の成績

より 23 歳以下の同階級上位選手（1 位～3 位まで）を優先に選出する。

ウ、「イ項」の該当選手がいない場合は、

2022 年度天皇杯全日本選手権大会の成績より 23 歳以下の同階級上位選手（1 位～3 位まで）を優先に選出する。

エ、「ウ項」の該当選手がいない場合は、

2023 年度全日本学生選手権大会と 2023 年全日本社会人選手権大会の同階級 1 位の選手から、各強化委員会が過去の実績より優先順位を明確にし、選考する。

オ、「エ項」の該当選手がいない場合は、

2023 年度全日本学生選手権大会と 2023 年全日本社会人選手権大会の同階級 2 位の選手から、各強化委員会が過去の実績より優先順位を明確にし、選考する。

カ、同位選手の優先順位は、UWW ルール規定の第 2 章第 8 条に準ずる。

キ、U（アンダー）カテゴリーにおいて、複数の選考基準に該当する場合は、いずれか一つを選出する。

■2023 シニア世界選手権大会

- ・場 所：ロシア・クラスノヤルスク
- ・期 間：2023 年 9 月 16 日～9 月 24 日
- ・選考基準：

(1) オリンピック階級について

ア、2022 年天皇杯及び 2023 年明治杯優勝者が同じ選手の場合、当該選手に世界選手権大会出場権を与える。

イ、2022 年天皇杯及び 2023 年明治杯優勝者が異なる場合、当該選手 2 名にて日を改めてプレーオフを行い、勝者を代表選手とする。

ウ、プレーオフについて

- ① プレーオフの出場は明治杯のエントリー階級とする。
- ② 日程は、2023 年全日本社会人選手権大会と同日とする。
- ③ 計量は、リミット計量にて行う。

エ、補欠選手について

- ① 2022 天皇杯及び 2023 明治杯優勝者が同じ選手の場合、明治杯 2 位選手とする。
- ② 2022 天皇杯及び 2023 明治杯優勝者が異なる場合、プレーオフ敗者とする。

(2) 非オリンピック階級の階級について

ア、世界選手権派遣選手選考プレーオフを実施し、その勝者を派遣選手とする。

イ、上記プレーオフへの出場資格は、以下の条件を満たした者に付与する。

- ① 当該階級における 2022 年天皇杯 優勝者
- ② 当該階級における 2023 年明治杯 優勝者
- ③ 2022 年天皇杯及び 2023 年明治杯のオリンピック階級で 2 位以内に入賞し

た者

ウ、非五輪階級のプレーオフは、五輪階級のプレーオフ実施後2週間後を目途に
リミット計量にて実施する。

エ、補欠選手について

プレーオフ順位の成績より選出する。

(3) 選考選手が怪我や病気をした場合の取扱い

上記選考基準に基づき選考された選手が、選考後、怪我や病気等により大会に欠場
する可能性が生じた場合、当該選手の派遣の可否は、当協会の委嘱した医師が当該
選手を診断した上で判断するものとし、当協会は当該医師の判断に従うものとする。

(4) その他

怪我の状況及び派遣可否については現行の規定通り、協会の委嘱した医師の判断で
出場可否を決定する。選考選手が無理をして出場しようとするケースが考えられる。
国枠獲得は個人だけでなく、協会及び国にもかかることになる。追記事項を設ける
ことにより、コンディションが良い選手を出場させて、国枠獲得を目指すことが望
ましい。

■2023 シニアアジア選手権大会

- ・場 所：未定
- ・期 間：2023年3月28日～4月2日
- ・選考基準：ア、2022年度天皇杯全日本選手権大会の成績より同階級上位選手（1位～3位まで）を優先に選出する。
 - イ、上記該当選手がいない場合は、2022年度明治杯全日本選抜選手権大会の成績より同階級上位選手（1位～3位まで）を優先に選出する。
 - ウ、上記該当選手がいない場合は、2022年度天皇杯全日本選手権大会の成績より同階級上位選手を優先に選出する。
 - エ、同位選手の優先順位は、UWWルール規定の第2章第8条に準ずる。

■2022 アジア競技大会 ※延期により 2023 年開催予定

- ・場 所：中国 杭州
- ・期 間：2023年9月23日～10月8日（レスリング競技：未定）
- ・選考基準：ア、2022 アジア競技大会規定により選出された内定選手を派遣する。
 - イ、2022 アジア競技大会規定に準じ、2021年度天皇杯全日本選手権大会の成績より同階級上位選手を優先に副選手を選出する。
 - ウ、内定選手が辞退した場合は、副選手を派遣する。
 - エ、アジア競技大会派遣手続き規定（現在未発表）により、世界選手権大会とアジア競技大会に同一選手を派遣できない場合は、選手をいずれか1名に決定する。

■2023 ワールドカップ

- ・場 所：①フリースタイル／米国・アイオワ
②グレコローマンスタイル／イラン・テヘラン
- ・期 間：①2023年12月9日～12月10日
②2023年11月25日～11月26日
- ・選考基準：ア、シニア世界選手権大会代表選考の成績から、代表選手、補欠選手、プレーオフ順位の順で上位選手から選出する。
 - イ、上記該当選手がいない場合は、2023年度明治杯全日本選抜選手権大会の成績より同階級上位選手（3位まで）を優先に選出する。
 - ウ、上記該当選手がいない場合は、2022年度天皇杯全日本選手権大会の成績より同階級上位選手（3位まで）を優先に選出する。
 - エ、上記該当選手がいない場合は、2023年度明治杯全日本選抜選手権大会の成績より同階級上位選手を優先に選出する。
 - オ、同位選手の優先順位は、UWWルール規定の第2章第8条に準ずる。

■各国際大会について

国際大会派遣については、強化方針に則り、強化委員会が選考基準を明確にし、選考する。

- 本基準に定めのない事項が生じた場合、または、本基準の解釈に疑義が生じた場合、その他不測の事態が生じた場合、強化本部長が判断した上で、これを派遣選手又は補欠選手を選考するものとする。なお、当該条項に基づき強化本部長が派遣選手又は補欠選手を選考した場合、強化本部長は選考理由を理事会その他関係各所に対し説明するものとする。

以上